

大学職員と モチベーション

～ 仕事を愉しむ“自分らしい志”のを見つけ方 ～

2025年10月25日(土)

13:00～18:15 (12:30受付開始)

[会場] キャンパスプラザ京都

加盟大学・短期大学の方

参加費 1,000円

申込期間 9/2(火)10時～10/10(金)17時

※加盟大学・短期大学の方を対象に優先申込期間を設けています。

上記以外の方

参加費 4,000円

申込期間 9/9(火)10時～10/10(金)17時

情報交換会

参加費 2,000円

■ 申込方法

大学コンソーシアム京都
WEBページよりお申込みください。

<https://www.consortium.or.jp/project/sd/forum>



基調講演へのお申込みは必須となります。
分科会へのお申込みは、分科会①・分科会②・
分科会③のいずれかをお選びください。
申込み完了後、メールにて参加費のご請求書をお送りいたします。

- ・支払方法は、クレジットカード決済・コンビニ決済・口座振込よりお選びいただけます。
- ・支払期限は、2025年10月16日(木)です。期日までに支払い手続きが完了しない場合は、参加の意思がないものと判断し、申込みを無効とします。
- ・開催中止の場合を除いては、理由の如何にかかわらず、参加費の払い戻しはいたしかねますので、ご了承ください。

個人・チーム・組織を動かす！ 大学職員に求められるモチベーション・マネジメント

概要 外圧で過酷化する大学経営、多様な学生への教育・支援など、私たちは今、大きな変化の渦中にいます。このような環境で、個人の成長と組織の発展を両立させる鍵は「モチベーション」に他なりません。企業等とは異なる目的・組織文化・人事制度の大学における職員のモチベーション・マネジメントは、どうすれば良いのか。自身のモチベーションをどのように自己管理し、メンバーのモチベーションをどのようにマネジメントしたら良いのか。そして、大学組織全体の活力を高めるマネジメント手法について一緒に考える時間になりたいと思います。

[講師] 寺裏 誠司 氏 (株式会社学び 代表取締役、(株)大学支援機構 理事、(株)ビジネス教育振興協議会 理事、(株)Lab 取締役、エンターテックエデュケーション(株)取締役など(元モチベーションマネジメント協会理事))

経歴 1987年リクルート入社、24年間高等教育機関を対象とした事業に携わり、進学総研主任研究員を経て、三幸学園理事に就任し60校の大学・短大・専門学校・通信制高校等の経営に従事。その後、(株)学びを設立し、高等教育機関の経営・教育改革を支援している。これまで39年間で400件以上の経営・教育改革を進めてきている。



分科会

15:30～17:00

分科会①

[定員] 90名

大学職員は何のために働くのか？

ー 大学淘汰の時代に求められるモチベーション私論 ー

概要 今、少子化の進行に伴い「大学淘汰の時代」を迎えた状況にあって、大学経営の重要性が増えています。他方で、公共性を有する大学で働く職員の志向性は多様であり、エンゲージメントの観点からは「正解」というものはありません。

私たちは今、何を生きがいと感じ、何にコミットすべきなのか？豊富な知識・経験を有し、学内外を問わず活躍している講師をお迎えし、その在り方をパネル形式で考察します。

[報告者]

岡田 雄介 氏 (龍谷大学 情報メディアセンター事務部 部長)

経歴 1995年4月、龍谷大学に入職。文学部教務課、システム課、学長室、入試部を経て現職。この間、2004年～19年までの16年間、学長室にて経営企画、中長期計画、設置認可申請、IRなどの業務に携わる。

パネル登壇者 鈴木 洋文 氏 (高崎商科大学 事務局次長)

パネル登壇者 樋口 浩朗 氏 (山形大学総務部・上席専門員)

分科会②

[定員] 90名

大学職員をデザインする

ー キャリア自律時代のhappinessを目指して ー

概要 あなたは10年後、どんな働き方・どんな生き方をしているでしょうか。昨今、大学の募集停止や、統合・合併のニュースをよく聞きます。経営資源の中で最も重要な役割を担っているヒト(=大学教職員)の役割も変化が求められています。

本分科会は、大学や企業の人的資源管理の動向などを参考に、自分のキャリアについて明るく主体的に考えるきっかけとなるような時間とします。

[報告者]

鎌田 雅子 氏 (日本経済大学経営学部 准教授、Staff Happiness Office One to One 代表)

経歴 大学卒業後、約20年間関東の2つの私立大学で大学職員としてチームマネジメント・学生支援を経験。キャリアコンサルタント、産業カウンセラー、SDコーディネーターなどの資格の勉強を通じ、自分なりのチームマネジメント・学生支援方法を模索。2018年、大学経営には企業経営の視点が必要ではないか、との想いから、経営・経済研究科大学経営コースに進学。修士(大学経営)。2021年よりキャリア教育の実務家教員として、現職にキャリアチェンジ。キャリア教育、初年次教育、リーダー学生育成などに携わる。大学職員の組織的な育成にも興味を持ち、起業し、全国の大学でコミュニケーション研修、ハラスメント防止研修、キャリア構築研修などに携わる。研究対象は、組織の成果とスタッフのキャリアを両立させる私立大学。専門領域は、経営学(人的資源管理)。

分科会③

[定員] 30名

やる気スイッチの作り方、 見つけ方、押し方

ワークショップ

概要 「出来るが増える」経験は自己効力感を高めます。これにより「もっと挑戦したい」という内発的モチベーションが生まれ、能力向上とモチベーションが互いを強化する好循環が生まれます。この現象のきっかけ、環境、必要な支援、そして生まれる行動変容について、SDゼミナール修了生がファシリテーターとなり一緒に語り合います。

[報告者]

村山 孝道 氏 (京都文教大学総合社会学部実践社会学科 准教授)

経歴 同志社大学大学院総合政策科学研究科修了。博士(技術・革新的経営)。専門は人的資源管理論。特に成果の可視化が困難で、成果に遅効性があるという特徴をもつホワイトカラーの人材・組織マネジメントを中心に実践と研究を行っている。長年の大学職員としてのキャリアを経て、2025年より現職。著書に『大学教育と学生支援(大学SD講座2)』(玉川大学出版部、2021年)、『大学業務の実践方法(大学SD講座3)』(玉川大学出版部、2019年)、『大学を変える、学生が変わる』(ナカニシヤ出版、2012)など。

情報交換会

17:15～18:15

[定員] 70名

会場アクセス

京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線「京都駅」下車。徒歩5分。



公益財団法人 **大学コンソーシアム京都**
The Consortium of Universities in Kyoto

教育開発事業部 SDフォーラム事務局
〒600-8216京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都内
TEL: (075)353-9163
E-mail: sd@consortium.or.jp
窓口受付時間: 9:00～17:00(日、月を除く)

お問い合わせ先

